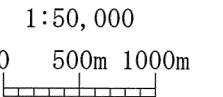


「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情複、第259号)」



凡例

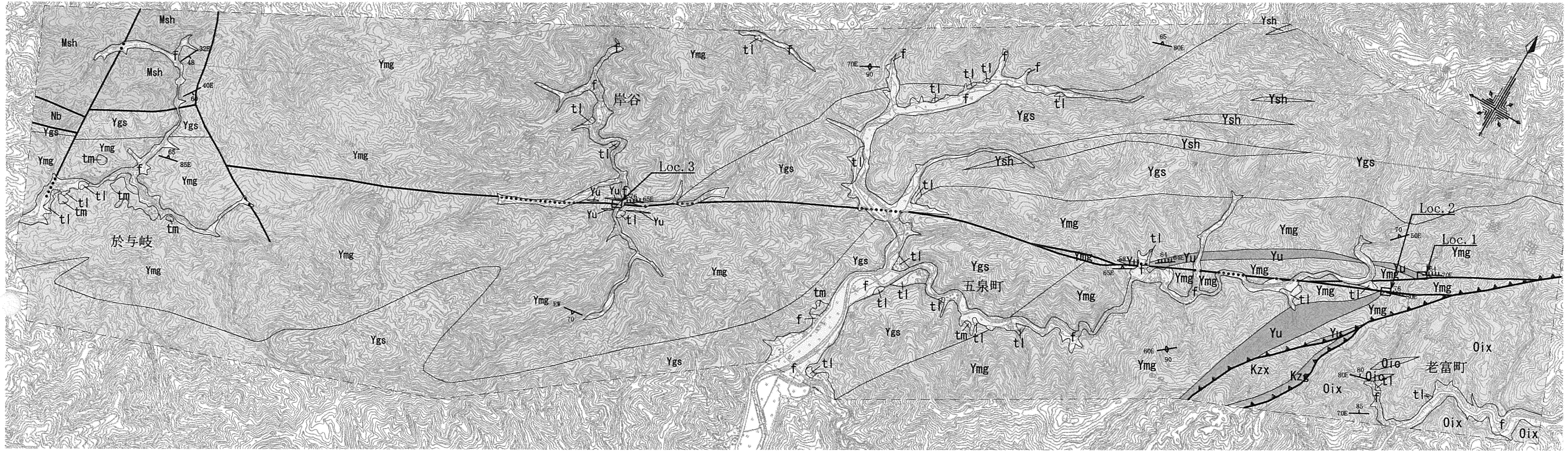
—	断層
.....	伏在断層
	層理面の走向傾斜(偏角未補正)
	面構造(へき開面など)の走向傾斜(偏角未補正)
	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
	割れ目の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置(ルートマップ、スケッチ等)
	表示範囲

凡例

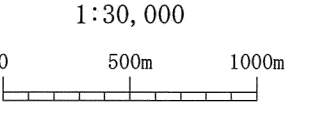
第四紀	完新世	人工改変地	r
		沖積層	a 礫、砂及び泥
	更新世	新期扇状地堆積物	f 礫、砂及び泥
新第三紀 中新世	内浦層群	低位段丘堆積物	tl 礫、砂及び泥
		青葉山安山岩類 下部岩脈	Al 凝灰角礫岩
三畳紀後期	舞鶴層群	安山岩	An 安山岩
		塩汲峠礫層・砂岩部層	Us 礫岩・砂岩
ペルム紀	舞鶴帯	難波江層群	Nb 砂岩及び頁岩
		砂岩	Mss 砂岩
		頁岩	Msh 頁岩
		頁岩	Ysh 頁岩
		緑色岩類	Ygs 緑色岩類
		珪長岩	Yfs 珪長岩
石英閃緑岩	Yqd 石英閃緑岩		
変斑れい岩	Ymg 変斑れい岩		
超苦鉄質岩	Yuh 超苦鉄質岩		

第1.2.3.1.11図 多門院リニアメント周辺の地質図





「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情複、第259号)」



凡 例

—	断層
.....	伏在断層
▲▲▲	地質体・コンプレックスの境界
30E / 50	面構造 (へき開面など) の走向傾斜 (偏角未補正)
30E / 50	断層面の走向傾斜 (偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
□	表示範囲

凡 例

第四紀	完新世	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	更新世	低位段丘堆積物	tl	礫、砂及び泥
		中位段丘堆積物	tm	礫、砂及び泥
ペルム紀 中～後期	超丹波帯	上月層	Kzx	泥質混在岩及び頁岩 (砂岩、チャートを伴う)
		大飯層	Oix	頁岩 (砂岩・チャートを伴う)
三疊紀後期	難波江層群	Nb	砂岩及び頁岩	
	舞鶴層群	Msh	頁岩	
ペルム紀	舞鶴帯	夜久野	Ysh	頁岩
		オフィオライト	Ygs	緑色岩類
			Ymg	変斑れい岩
			Yu	超苦鉄質岩

第1.2.3.12図 岸谷リニアメント周辺の地質図



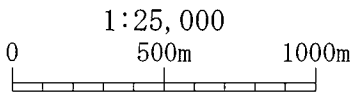
地形面の凡例

tm	中位段丘面
tl	低位段丘面
f	新期扇状地面
dt	崖錐面
a	沖積面
r	人工改変地

変動地形・リニアメントの凡例

	Dランク
短線は低い側を示す。矢印は尾根、谷の屈曲方向を示す。短線がないリニアメントは両側で高度の不連続が認められないもの。	
	谷の屈曲
I	リニアメント番号
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
	表示範囲

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情複、第259号)」



第1.2.3.1.13図 加斗リニアメント周辺の地形調査結果



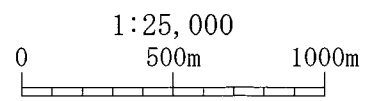


凡例			
第四紀	完新世	人工改変地	r
		沖積層	a
		崖錐堆積物	dt
	更新世	新期扇状地堆積物	f
		低位段丘堆積物	tl
	中位段丘堆積物	tm	
ジュラ紀前～後期	丹波帯	雲ヶ畑コンプレックス	Kx
			Ks
			Kc
	周山コンプレックス		Kg
			Sx
			Sc
ベルム紀中～後期	超丹波帯	氷上層	Hks
		大飯層	Oix
			Oim
			砂岩、頁岩及び砂岩頁岩互層

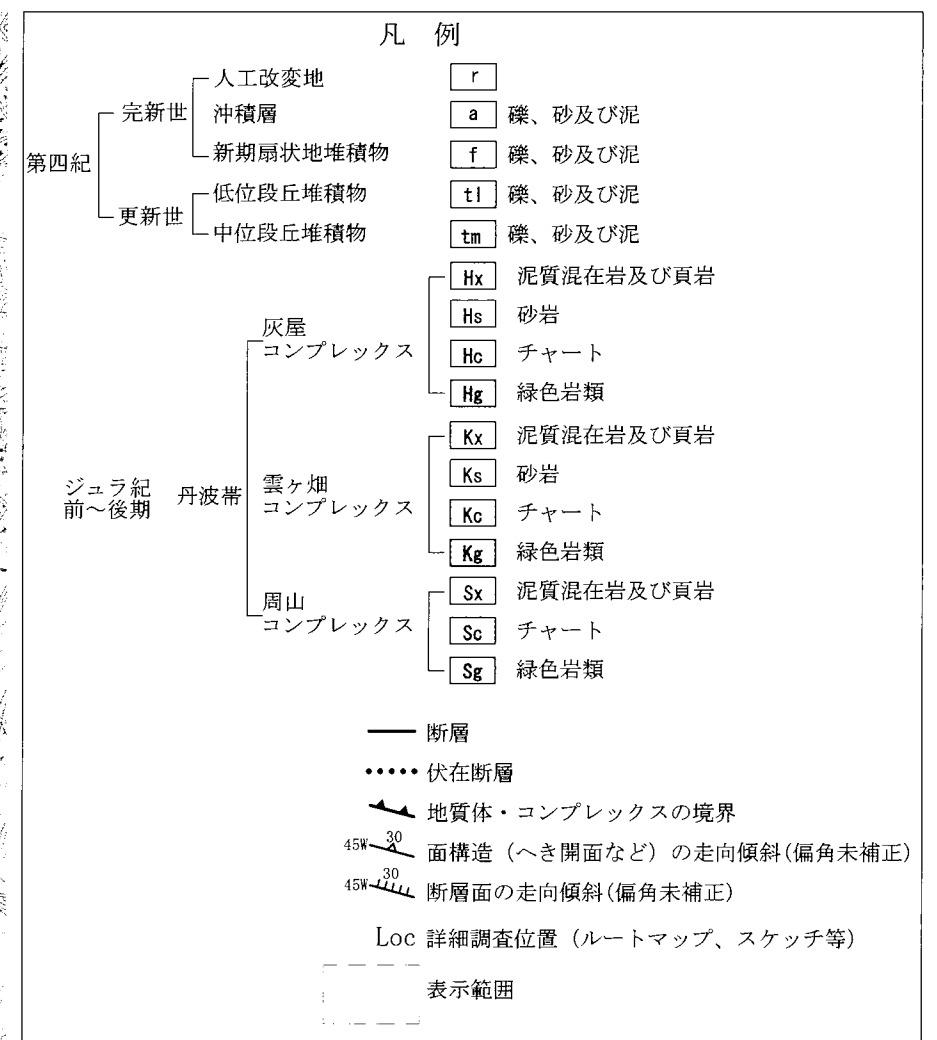
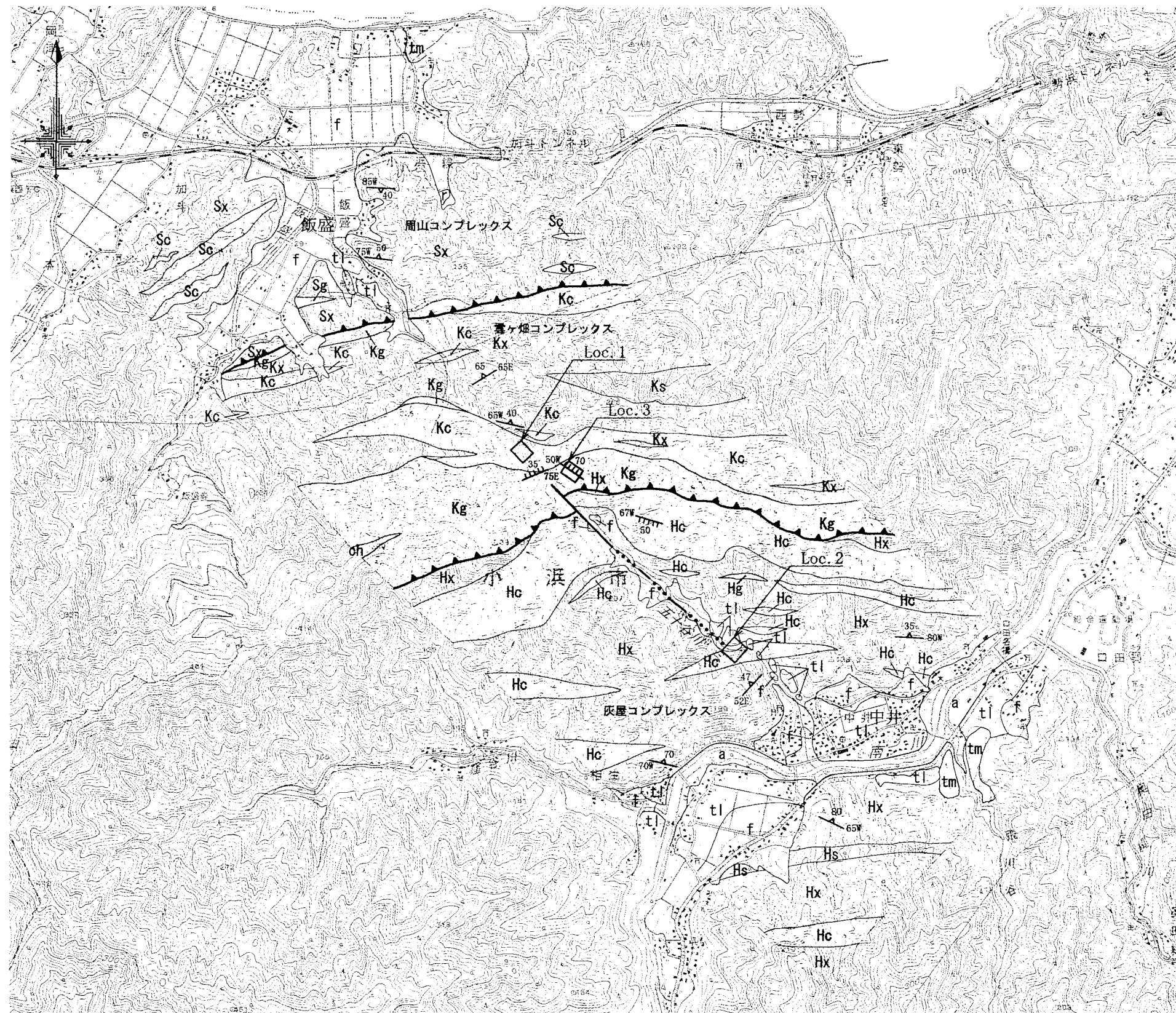
—	断層
.....	伏在断層
▲	地質体・コンプレックスの境界
30° / 60°	層理面の走向傾斜(偏角未補正)
30° / 60°	面構造(へき開面など)の走向傾斜(偏角未補正)
30° / 60°	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置(ルートマップ、スケッチ等)
---	表示範囲

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情復、第259号)」

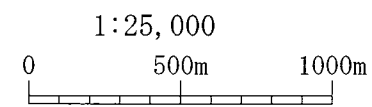


第1.2.3.1.14図 加斗リニアメント周辺の地質図

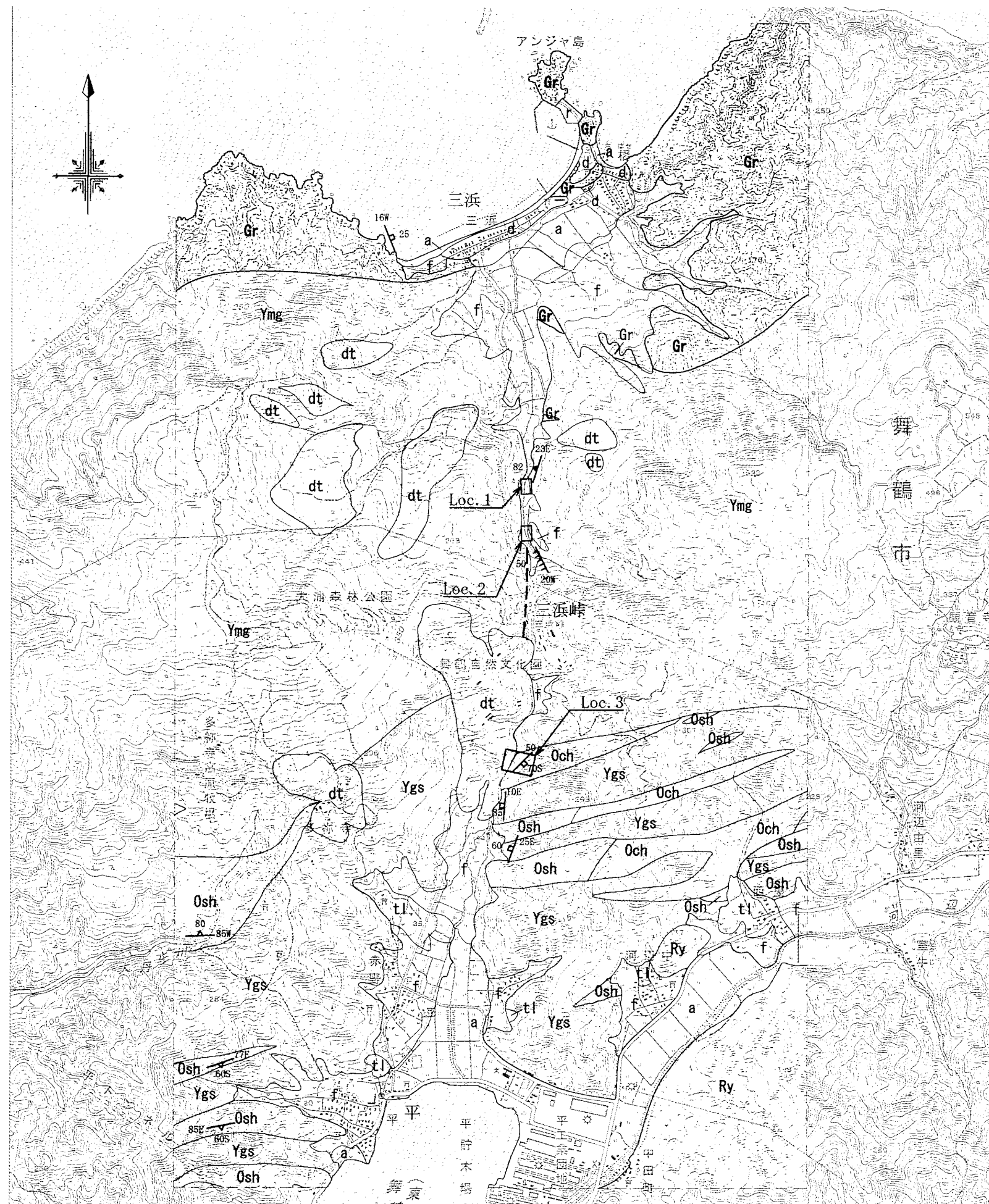




「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情復、第259号)」



第1.2.3.1.15図 中井リニアメント周辺の地質図



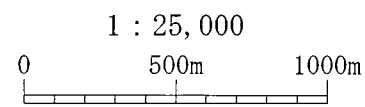
凡 例

第四紀	完新世	人工改変地	r
		砂丘堆積物	d
		沖積層	a
		崖錐堆積物	dt
		新期扇状地堆積物	f
更新世	低位段丘堆積物	tl	
	白亜紀後期～古第三紀	宮津花崗岩	Gr
白亜紀	音海流紋岩	Ry	
ペルム紀	舞鶴帯	大浦層	Osh
		チャート	Och
	夜久野オフィオライト	緑色岩類	Ygs
		変斑れい岩 (緑色岩類を伴う)	Ymg

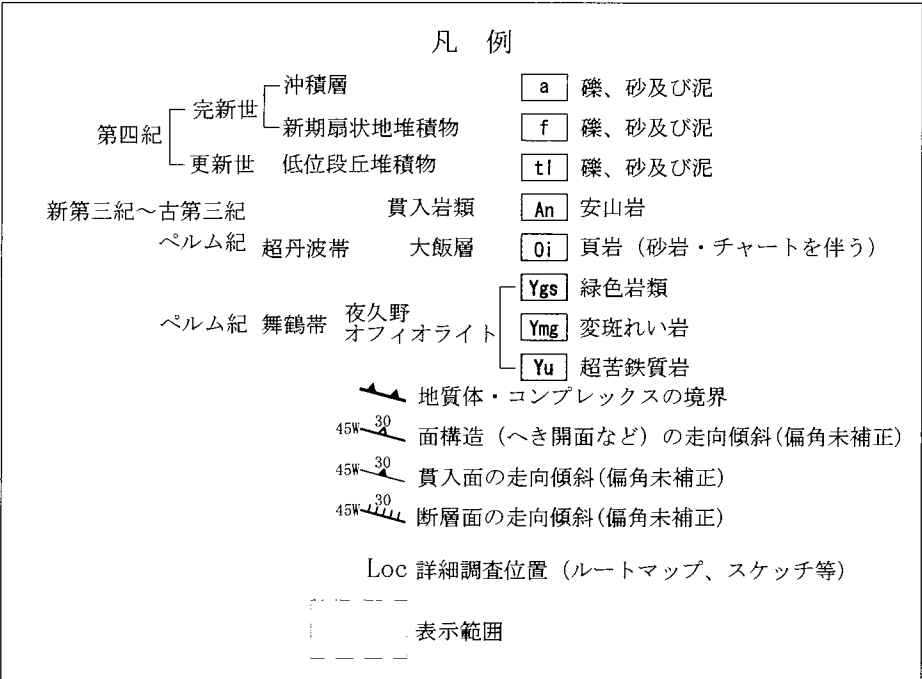
—	推定断層
45° 30'	面構造 (へき開面など) の走向傾斜 (偏角未補正)
45° 30'	割れ目の走向傾斜 (偏角未補正)
45° 30'	変質部の走向傾斜 (偏角未補正)
45° 30'	断層面の走向傾斜 (偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
---	表示範囲

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情復、第259号)」

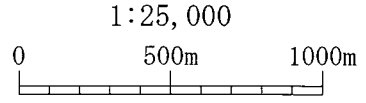


第1.2.3.1.16図 三浜峠リニアメント周辺の地質図

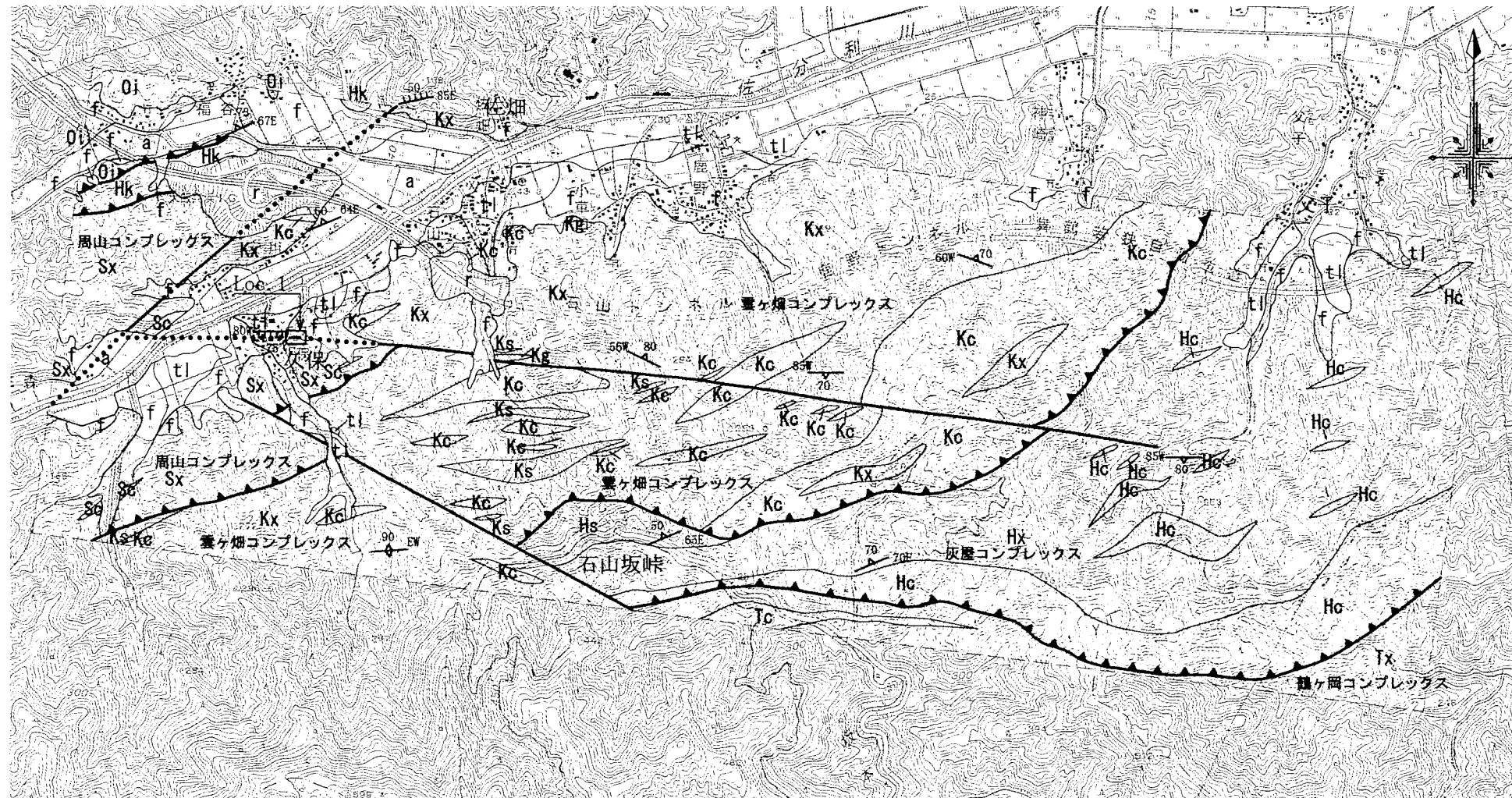




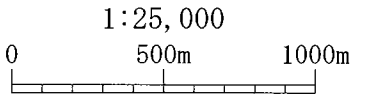
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号 平27情複、第259号）」



第1.2.3.1.17図 子生リニアメント周辺の地質図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平27情複、第259号)」



凡 例

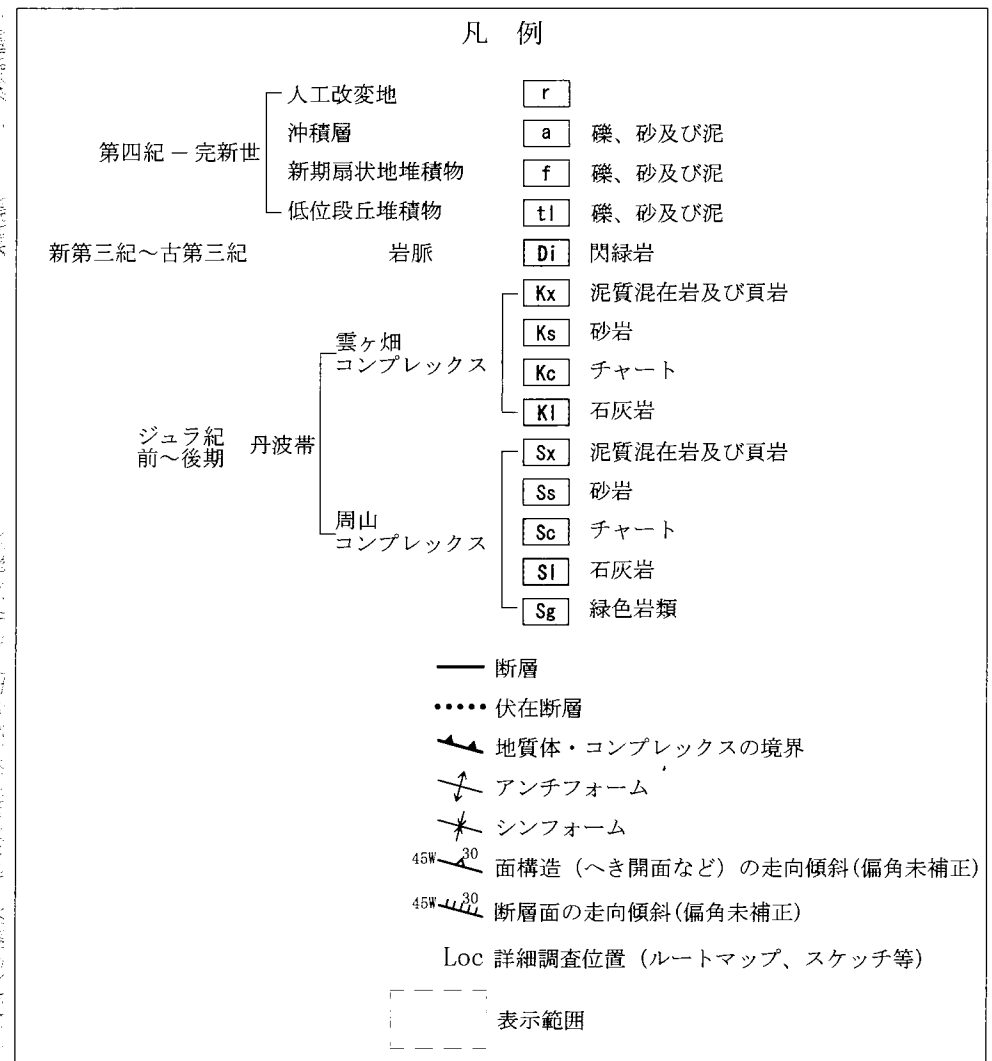
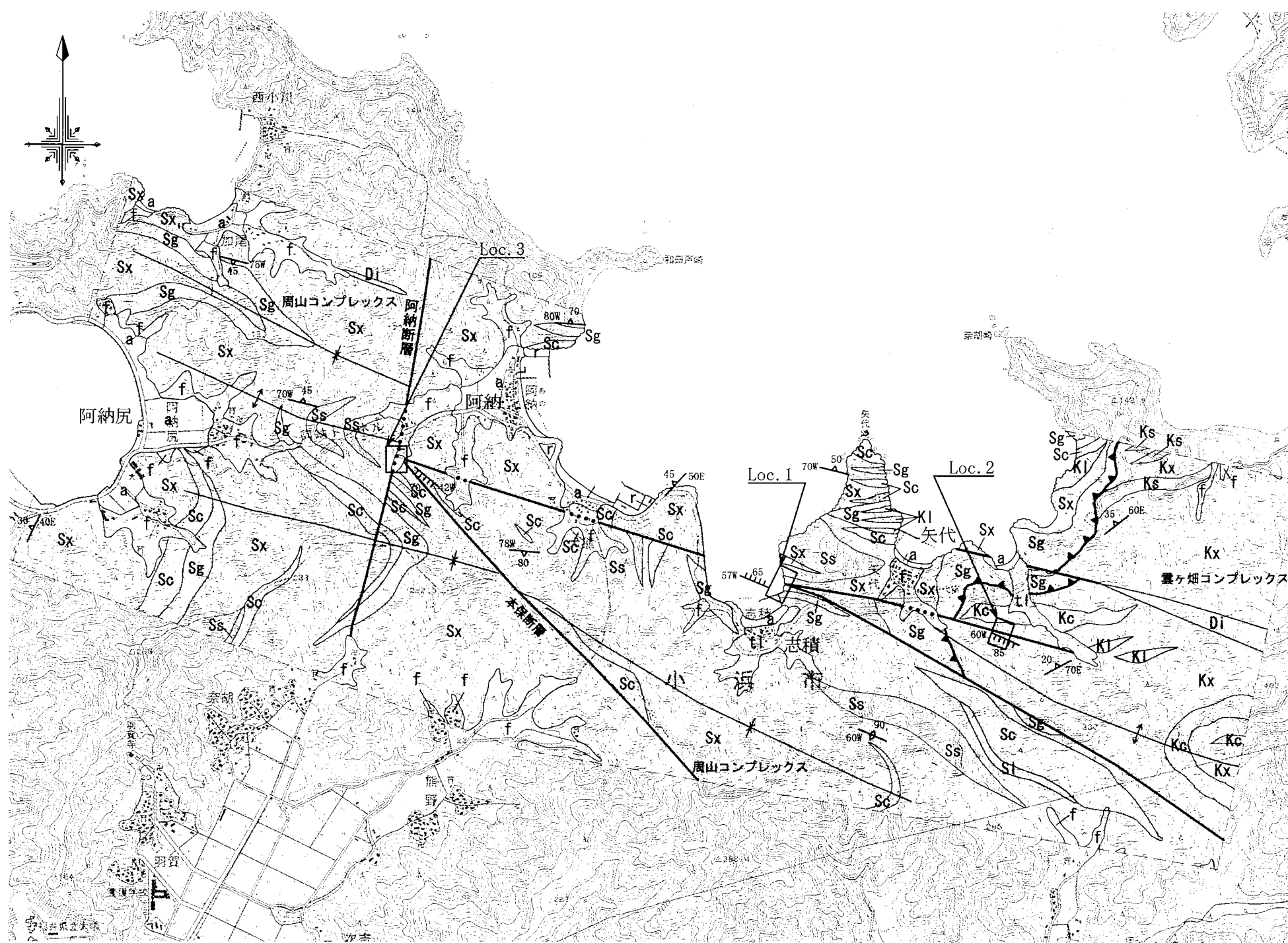
—	断層
.....	伏在断層
▲▲▲	地質体・コンプレックスの境界
30° 60°	面構造 (へき開面など) の走向傾斜 (偏角未補正)
30° 60°	断層面の走向傾斜 (偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
---	表示範囲

凡 例

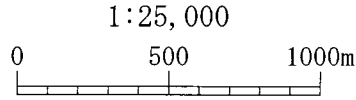
第四紀	人工改変地	r		
	完新世 沖積層	a	礫、砂及び泥	
	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥	
	更新世 - 低位段丘堆積物	tI	礫、砂及び泥	
ジュラ紀 前～後期	丹波帯	鶴ヶ岡 コンプレックス	Tx	泥質混在岩及び頁岩
			Tc	チャート
		灰屋 コンプレックス	Hx	泥質混在岩及び頁岩
			Hs	砂岩
		Hc	チャート	
	雲ヶ畑 コンプレックス	Kx	泥質混在岩及び頁岩	
		Ks	砂岩	
		Kc	チャート	
		Kg	緑色岩類	
	周山 コンプレックス	Sx	泥質混在岩及び頁岩	
Sc		チャート		
ペルム紀 中～後期	超丹波帯	水上層	Hk	砂岩 (頁岩を伴う)
		大飯層	Oi	頁岩 (砂岩・チャートを伴う)

第1.2.3.1.18図 石山坂峠北リニアメント周辺の地質図

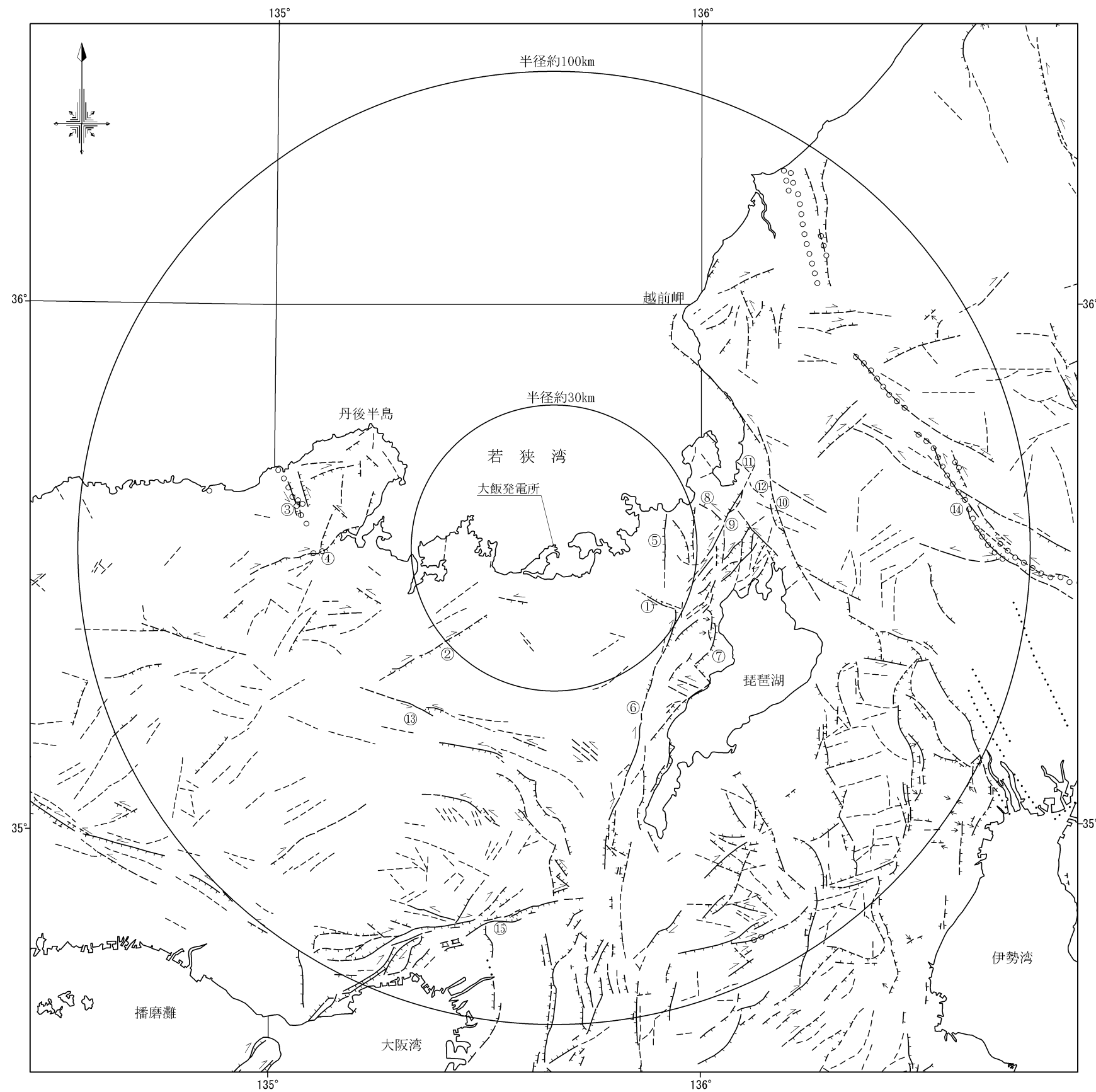




「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号 平27情複、第259号）」



第1.2.3.1.19図 矢代リニアメント周辺の地質図



凡 例

陸上活断層

- 活断層であることが確実なもの（確実度Ⅰ）
- 活断層であると推定されるもの（確実度Ⅱ）
- 活断層の疑いのあるリニアメント（確実度Ⅲ）

短線は縦ずれの低下側、矢印は横ずれのむきを示す

- 伏在断層
- 地震断層

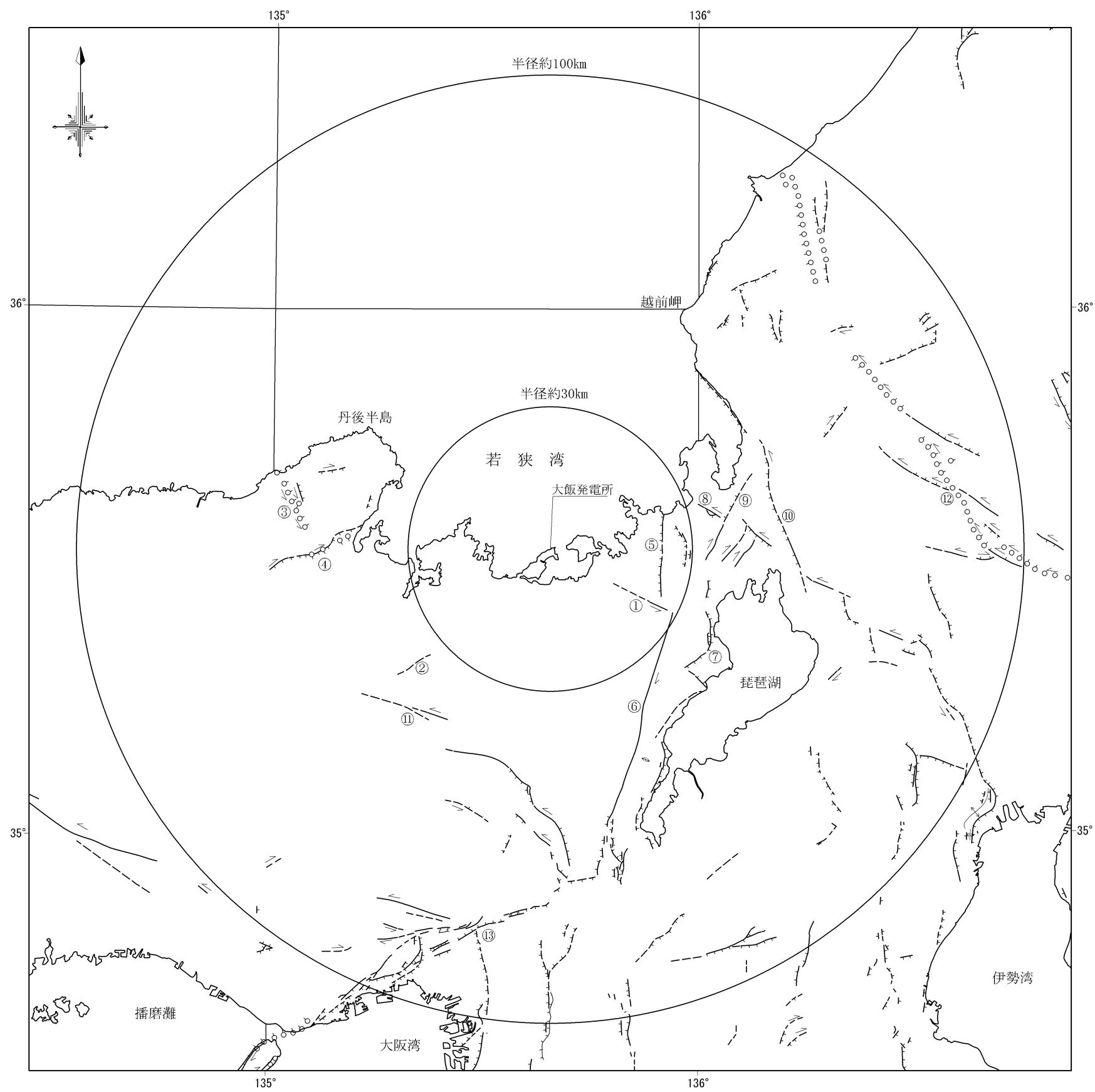
活傾動

- 地形面の傾き下る方向

①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	ウツロギ峠
⑫	池河内断層
⑬	三峠断層
⑭	濃尾地震断層系
⑮	有馬-高槻構造線

第1.2.3.1.20図 敷地周辺陸域の活断層分布図「〔新編〕日本の活断層」  
 (半径約100km)  
 1.2.3-83

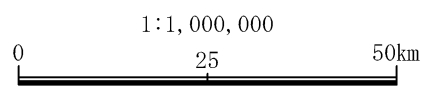




凡 例

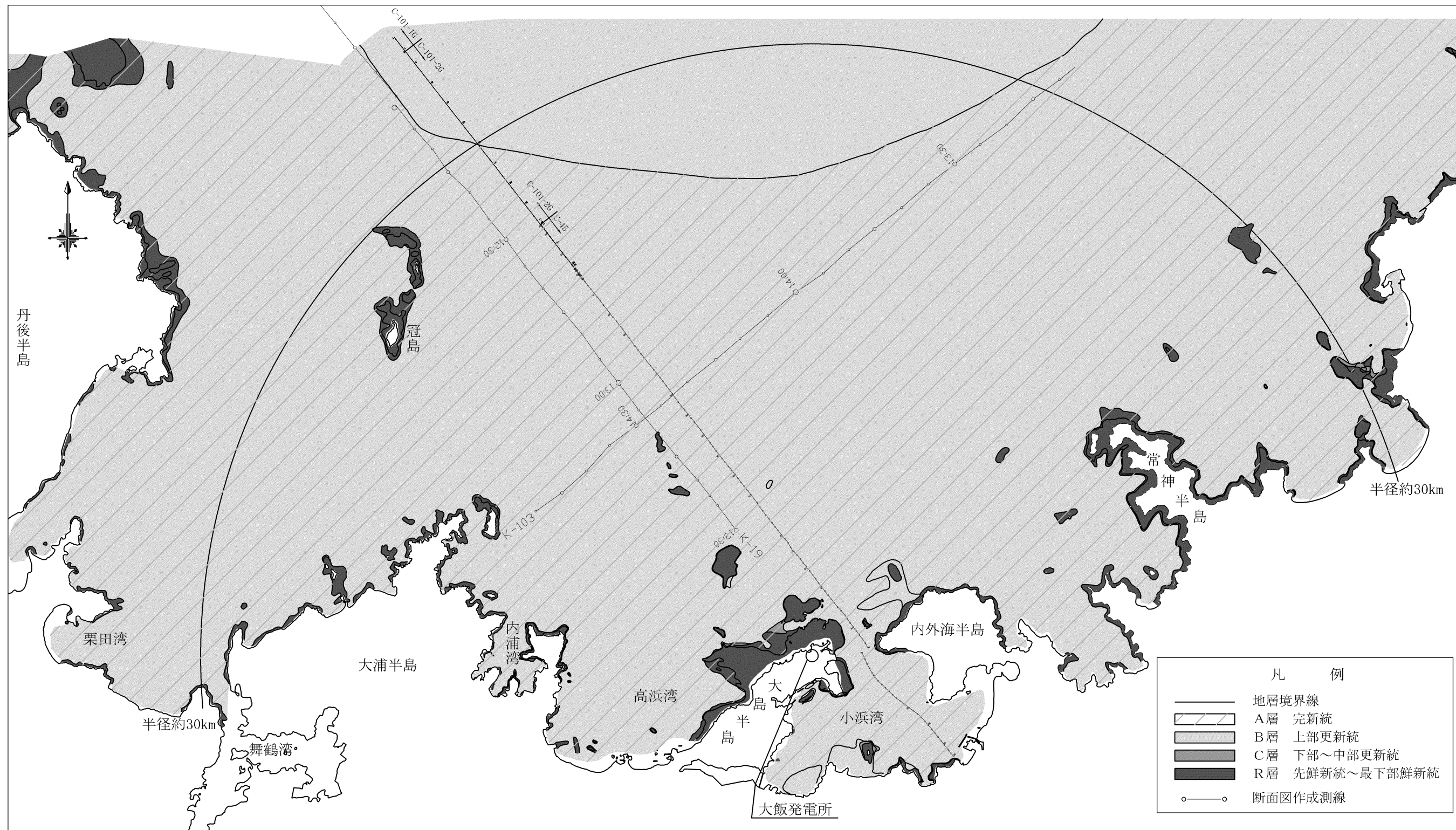
○○○○○○	地震断層
————	活断層 (主として第四紀後期に活動したもの)
-----	推定活断層 (同上)
○○○○○○○→	上記の断層における変位の向き (矢印は走向ずれの方向、ケバは落下側を示す)
↗↖	第四紀後期層の背斜軸

①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	三峠断層
⑫	濃尾地震断層系
⑬	有馬-高槻構造線

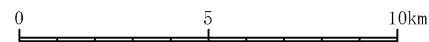


※『50万分の1活構造図「岡山」「金沢」「京都(第2版)」』より作成

第1.2.3.1.21図 敷地周辺陸域の活断層分布図「活構造図」  
(半径約100km)  
1.2.3-84



S=1:200,000



第1.2.3.1.22図 敷地前面海域の海底地質図





断層番号  
 Fo : 大飯発電所敷地前面海域の断層  
 F : 美浜発電所敷地前面海域の断層として検討

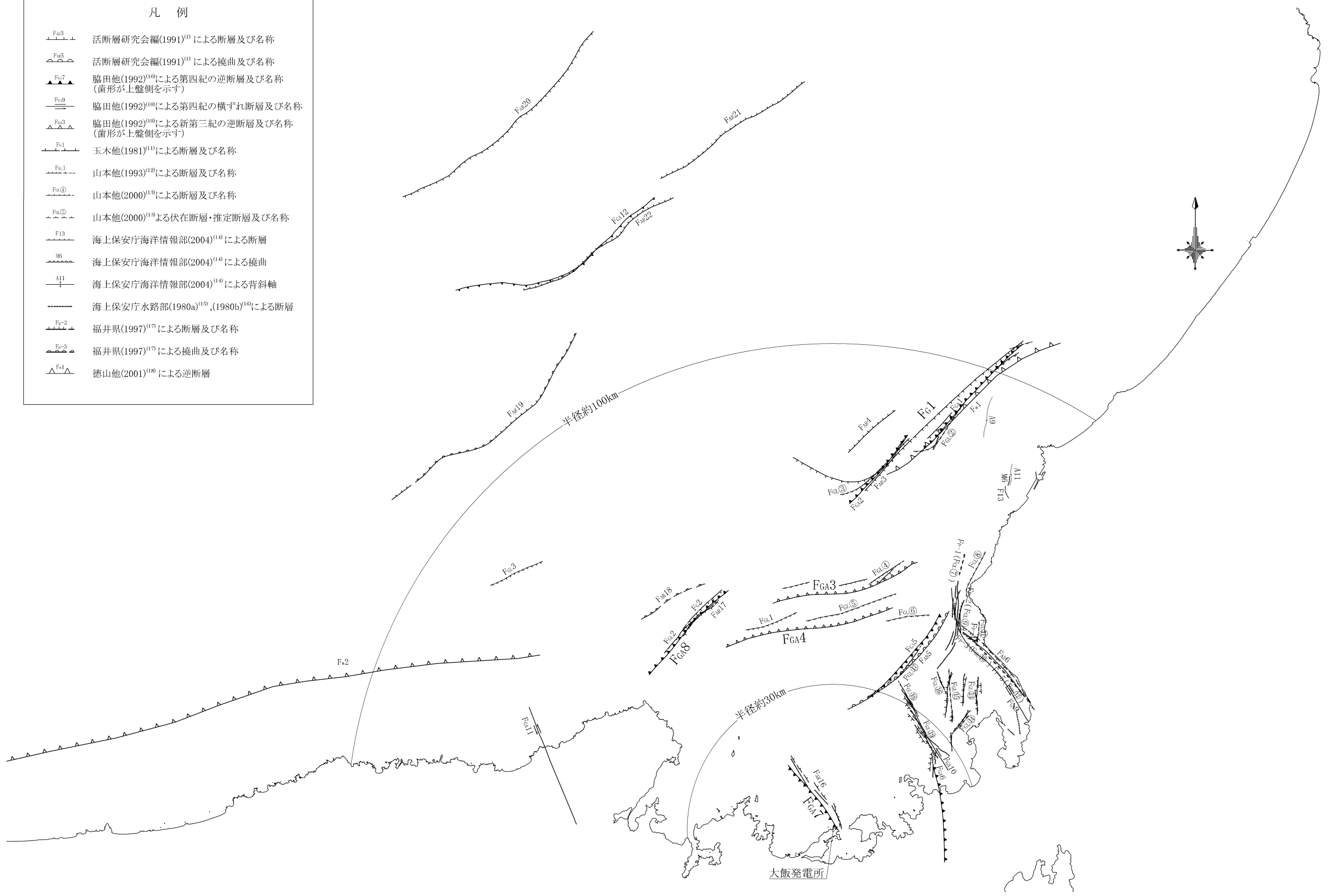
凡 例

- 関西電力(株) G I ガン・マルチ(2013年調査)
- 関西電力(株) プーマー・ショートマルチ(2012年調査)
- 関西電力(株) ジオバルス・ショートマルチ(2006, 2007, 2008年調査)
- 関西電力(株) スパークー(1978, 1982, 1983年調査)
- 海上保安庁水路部スパークー(1979年調査)
- 地質調査所エアガン(1987年調査)
- 日本原子力発電(株) ウォーターガン・シングル(1998年調査)
- 後期更新世以降の活動が認められる断層及び拗曲
- 後期更新世以降の活動が認められない断層及び拗曲
- ( ) B層基底面に变形が及んでいる範囲

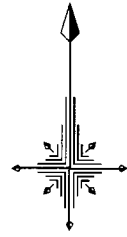


凡 例

	活断層研究会編(1991) <sup>(1)</sup> による断層及び名称
	活断層研究会編(1991) <sup>(1)</sup> による撓曲及び名称
	脇田他(1992) <sup>(10)</sup> による第四紀の逆断層及び名称 (歯形が上盤側を示す)
	脇田他(1992) <sup>(10)</sup> による第四紀の横ずれ断層及び名称
	脇田他(1992) <sup>(10)</sup> による新第三紀の逆断層及び名称 (歯形が上盤側を示す)
	玉木他(1981) <sup>(11)</sup> による断層及び名称
	山本他(1993) <sup>(12)</sup> による断層及び名称
	山本他(2000) <sup>(13)</sup> による断層及び名称
	山本他(2000) <sup>(13)</sup> による伏在断層・推定断層及び名称
	海上保安庁海洋情報部(2004) <sup>(14)</sup> による断層
	海上保安庁海洋情報部(2004) <sup>(14)</sup> による撓曲
	海上保安庁海洋情報部(2004) <sup>(14)</sup> による背斜軸
	海上保安庁水路部(1980a) <sup>(15)</sup> , (1980b) <sup>(16)</sup> による断層
	福井県(1997) <sup>(17)</sup> による断層及び名称
	福井県(1997) <sup>(17)</sup> による撓曲及び名称
	徳山他(2001) <sup>(18)</sup> による逆断層



第1.2.3.1.24図 敷地周辺海域の主要断層分布図



若狭湾

大飯発電所

鋸崎

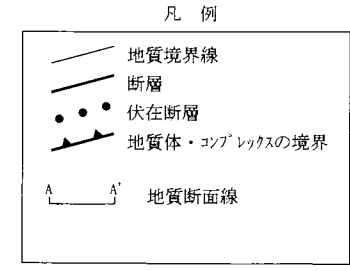
赤礁崎

朝倉鼻

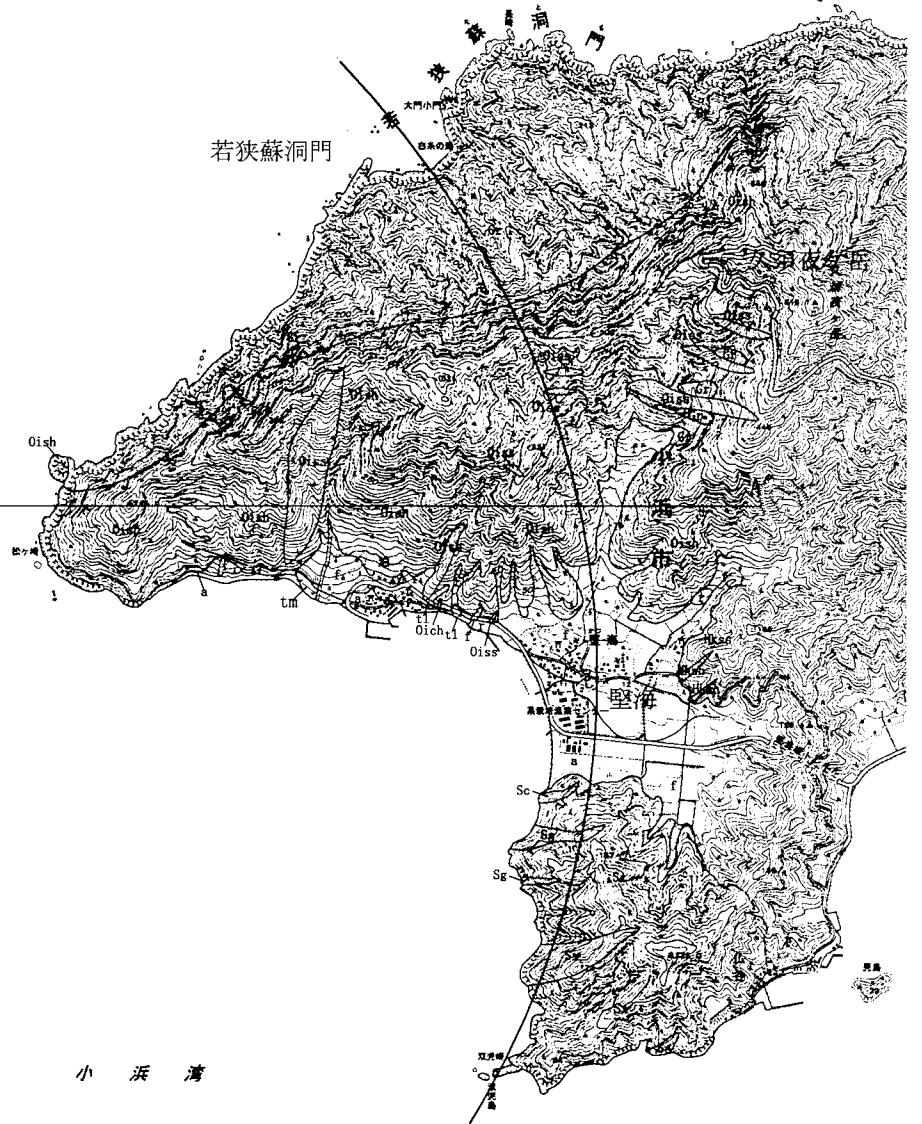
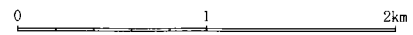
半径約5km

小浜湾

小浜湾



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情複、第259号)」

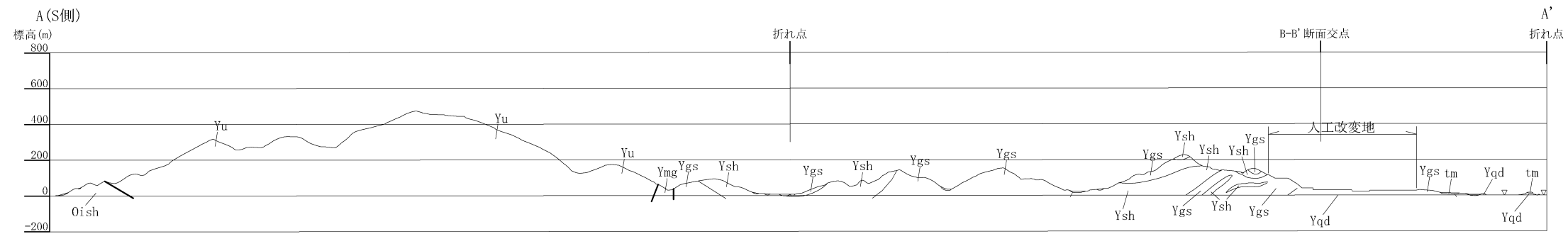


地質凡例

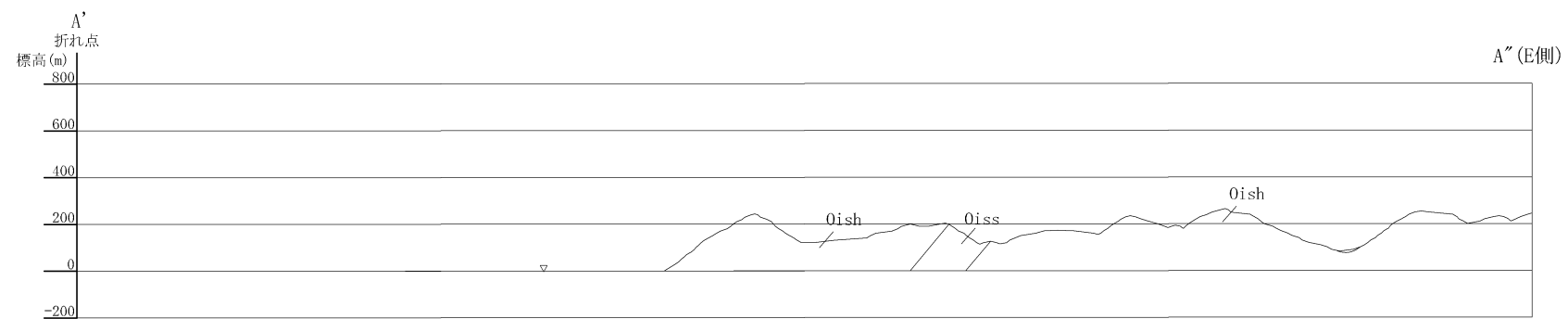
地質年代	記号	地層名等	主要構成地層		
新生代	第四紀	r	人工改変地		
		a	沖積層	礫、砂、シルト、粘土	
		f	扇状地堆積物	礫、砂、シルト	
		t1	低位段丘堆積物	礫、砂、シルト	
		tm	中位段丘堆積物	礫、砂、シルト	
中生代	古第三紀 白亜紀	Gr	蘇洞門花崗岩類	黒雲母花崗岩	
		ジュラ紀 ペルム紀	Ss	周山コンプレックス	砂岩
			Sx		泥質混在岩及び頁岩
			Sc		チャート
古生代	ペルム紀	Sg	大飯層 (UT2コンプレックス)	緑色岩類	
		hkss		氷上層 (UT1コンプレックス)	砂岩
		hksh		頁岩	
		01ss		砂岩	
	ペルム紀	01sh	夜久野オイオライト	大島層	頁岩
		01ch			チャート
		Ysh			頁岩
		Yfs			珪長岩
		Yqd			細粒石英閃緑岩
		Ygs			緑色岩類
ペルム紀	Ymg	夜久野オイオライト	夜久野オイオライト	変斑れい岩	
	Yu			超苦鉄質岩	

第1.2.3.2.1図 敷地近傍の地質図

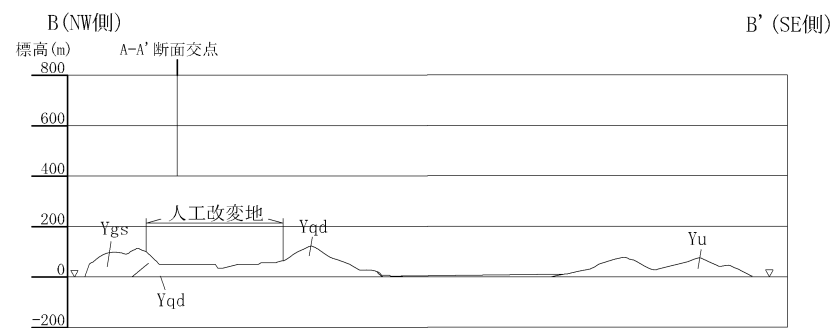




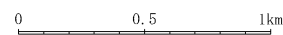
大飯 A-A' 断面



大飯A'-A''断面



大飯 B-B' 断面



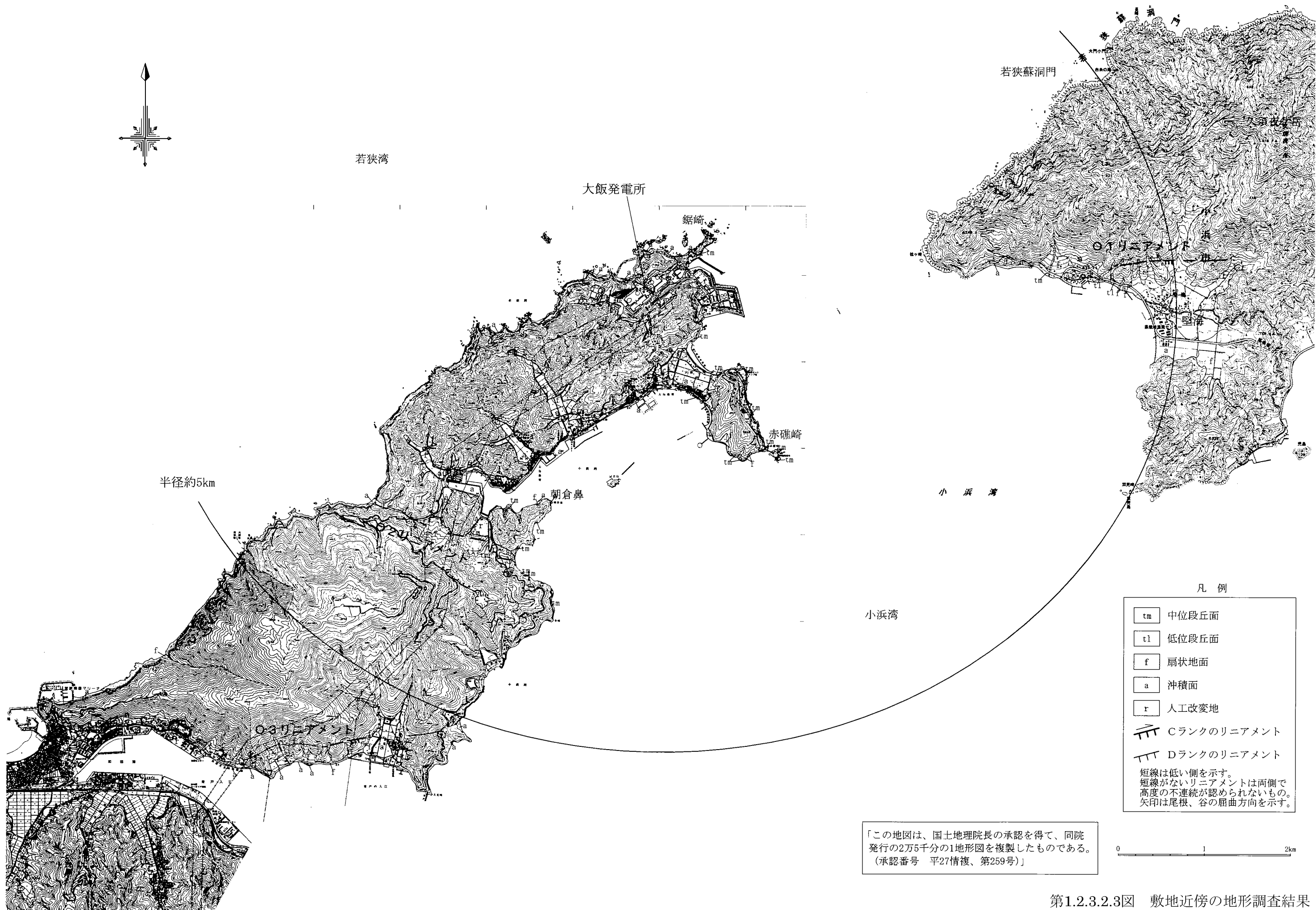
地質凡例

地質年代		記号	地層名等	主要構成地層	
新生代	第四紀	完新世	r	人工改変地	
		更新世	a	沖積層	礫、砂、シルト、粘土
			f	扇状地堆積物	礫、砂、シルト
			t1	低位段丘堆積物	礫、砂、シルト
	tm	中位段丘堆積物	礫、砂、シルト		
中生代	古第三紀	Gr	蘇洞門花崗岩類	黒雲母花崗岩	
	白亜紀				
古生代	ジュラ紀	Ss	周山コンプレックス (T1)	砂岩	
		Sx		泥質混在岩及び頁岩	
		Sc		チャート	
	ペルム紀	Sg		緑色岩類	
		氷上層 (UT1コンプレックス)	llkss	砂岩	
			Hksh	頁岩	
		大飯層 (UT2コンプレックス)	Oiiss	砂岩	
	Oiish		頁岩		
	Oich		チャート		
	ペルム紀	夜久野オフロイト	Ysh	大島層	頁岩
Yfs				珪長岩	
Yqd				細粒石英閃緑岩	
Ygs				緑色岩類	
Ymg				変斑れい岩	
Yu		超苦鉄質岩			

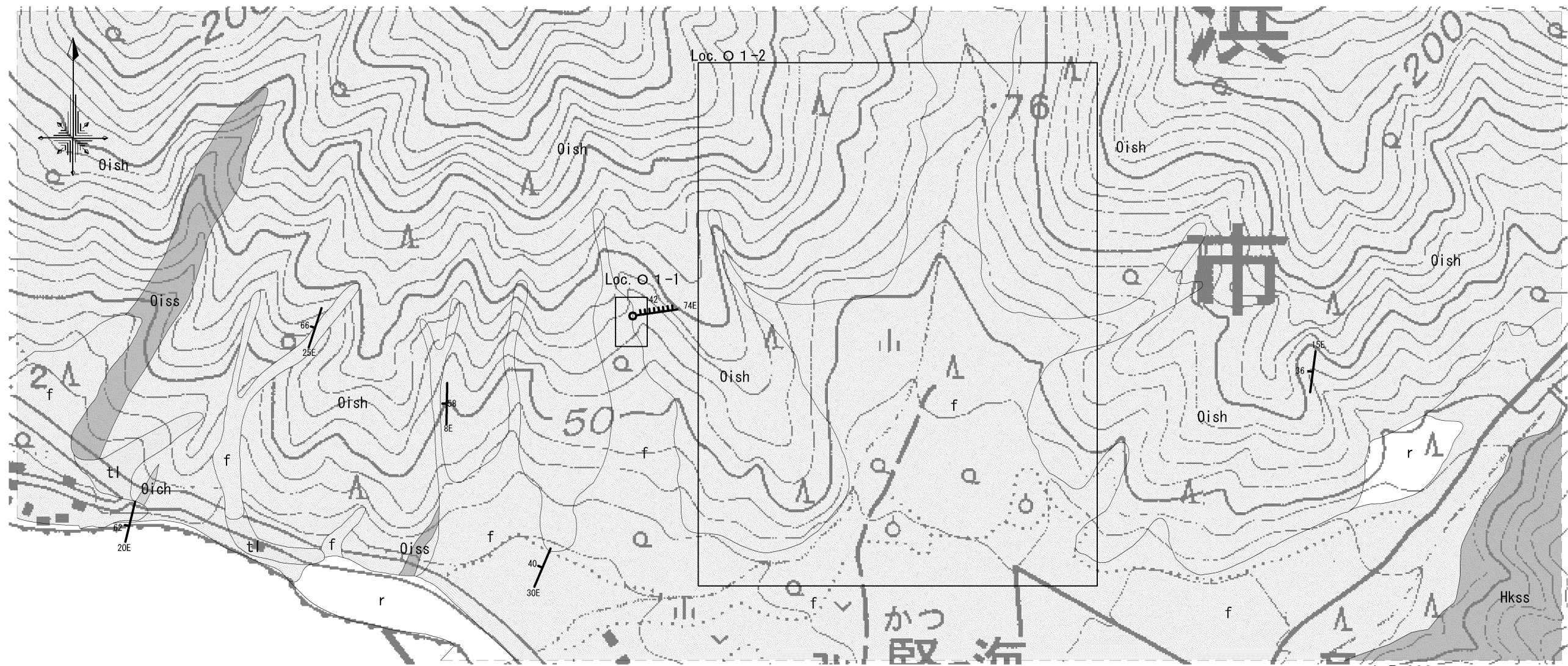
—— 地質境界  
 —— 断層

断面位置は第1.2.3.2.1図に示す。

第1.2.3.2.2図 敷地近傍の地質断面図



第1.2.3.2.3図 敷地近傍の地形調査結果



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平27情複、第259号)



凡例				
第四紀	完新世	人工改変地	r	
	更新世	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
		低位段丘堆積物	t1	礫、砂及び泥
ペルム紀 中～後期	超丹波帯	氷上層	Hkss	砂岩
		大飯層	Oiss	砂岩
			Oish	頁岩
			Oich	チャート
		断層面の走向傾斜 (偏角未補正)		
		層理面の走向傾斜 (偏角未補正)		
		Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)	
			表示範囲	

第1.2.3.2.4図 O1リニアメント周辺の地質図